

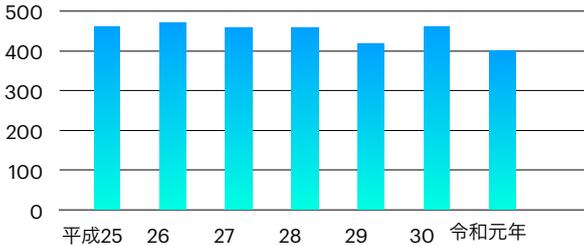
高齢者ドライバー運転支援アプリの開発

小林 麟太郎 <git.rintaro@gmail.com>

兵庫県立小野高等学校

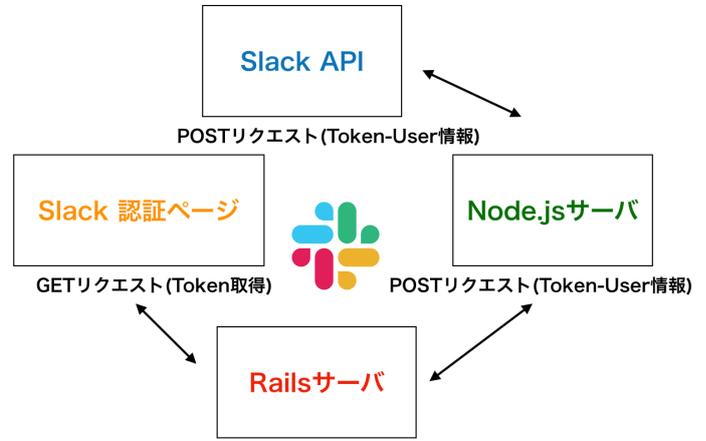
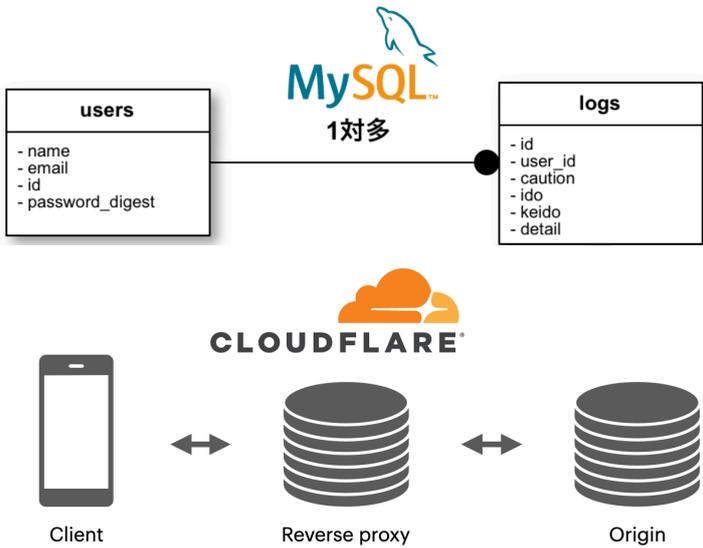
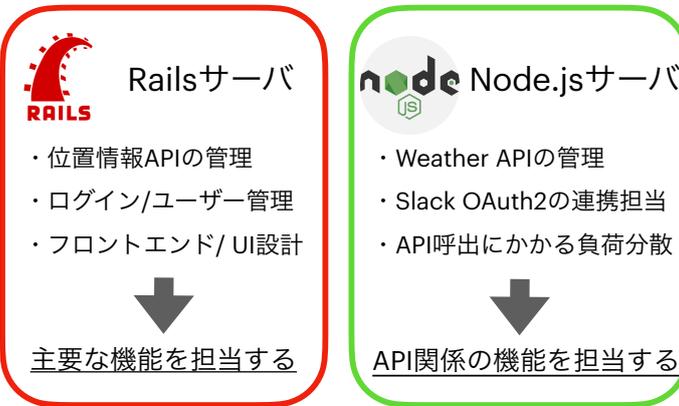
研究目的

本研究の主たる目的は、高齢のドライバーの方々に関する事故が社会的課題となっている現代においてスマートフォンを用いた運転支援アプリケーションを開発し事故件数を減少させることである。内閣府公表の令和2年交通安全白書によると75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数は令和元年には401件となっており、減少傾向にあるものの依然としてその数は多い。



本研究ではスマートフォンを用いた技術的解決策を考案し、高齢者が安全に運転する手助けができるアプリケーションを開発することでより現実的で効果のある解決策を導きだすことができると考えた。

開発内容



開発結果



今後の展望



参考文献

- (1)大嶋菜摘(2017), “高齢ドライバーの交通事故とリスク”, pp156-157
- (2)Slack API | Slack (2021年10月閲覧) - <https://api.slack.com>
- (3)Geolocation API - Web APIs | MDN (2021年10月閲覧) - https://developer.mozilla.org/en-US/docs/Web/API/Geolocation_API